

(別紙)「第2次宝塚エネルギー2050ビジョン(改定案)」に対するパブリック・コメント手続きに基づく意見募集の結果一覧表

・意見の募集期間 令和4年(2022年)12月6日(火)～令和5年(2023年)1月4日(水)
 ・提出意見件数 2件

※ ご意見ありがとうございます。

No.	項目	ページ	行	市民等からの意見	市民等からの意見の採否及び理由	市民等からのご意見を受けての見直し結果
1	計画全般に関すること	-	-	ビジョンの達成状況について、市民の方々に伝える方法、タイミング、測定(集計)方法についても共有頂けますと有難いです。	【ご意見ありがとうございます。今後の参考とさせていただきます】 長期目標・チャレンジ目標の進捗状況については、本市ホームページの「環境－再生可能エネルギー－条例・ビジョン－宝塚エネルギー2050ビジョン」のページにおいて、計算や集計の方法も記して公開しています。さらに、より多くの市民や事業者の皆さまに周知を図るため、SNSやイベント等の機会を生かし、情報発信に努めます。	-
2	計画全般に関すること	-	-	チャレンジ30目標を全て実行できれば、2030年の再生可能エネルギーの電気、熱の目標に到達できますか。特に熱については、木質バイオマスを進めてもかなり難しいように思えます。	【ご意見ありがとうございます。今後の参考とさせていただきます】 チャレンジ30目標は、2030年を目標年とする中期目標の進捗状況を図る目安となる目標設定です。その達成は容易ではありませんが、可能性を高めていくためには、チャレンジ30目標で掲げる多角的にエネルギー転換を図る目標の達成が必要であると考えており、取組を進めていきます。 再生可能エネルギー熱については、中期目標と現状値の乖離が特に大きいといえます。導入すべき再生可能エネルギー熱の量において、木質バイオマスの割合は小さく、最も大きい種別は太陽熱です。現在、太陽熱の市場動向は停滞している状況ですが、目標達成に向けては、チャレンジ30目標や対象毎の推進パッケージに取り組みながら、国の政策の推進や技術革新にも対応し、自給率、活用率の向上を図っていきたいと考えています。	-